

# 田んぼに行ってきました！

令和3年6月11日（金）

数日前からオタマジャクシが出てくる絵本を読んだり、歌を歌ったりして、田んぼに出かけることを楽しみにしていた子どもたち。出かける前には「オタマジャクシ、たくさんいるかな？」という声も聞かれました。朝から気温が高く、とても暑い日でしたが、水筒と手作りの虫かごを持って元気いっぱい！長靴も履き、張り切って出発です。

田んぼは、岩代清水駅近くにあります。  
飯坂電車に向かって手を振りました。



田んぼではたくさんのオタマジャクシやアメンボが泳いでいました。「すごい！」「たくさんいる！」「速いね！」と大興奮。はじめはなかなか捕まえられなかった子ども、よ〜く目を凝らして・・・つかまえることができると「やったあ、とれた！」と嬉しそうなニコニコ笑顔でした。



よーく見てみよう！



いるかな？いたいた！



電車が通ったよ！（気付いたかな？子どもたちはオタマジャクシに夢中です）



逃げられちゃった！



早くつかまえないな～



そ～っとね！

暑さも忘れ、夢中になってオタマジャクシを追いかける子どもたちの瞳はキラキラと輝いていました。(帰り道も頑張って歩くことができました！) 自然や生き物とのかかわりで「かわいいね」「どうしてかな？」…様々な発見があり、子どもたちにとって“大冒険”の一日になったようです。地域の方に温かく見守っていただき、お手伝いの保護者の方々にも大変お世話になりました。楽しく充実した活動ができました。

園に戻ると、年長児は「オタマジャクシって何を食べるんだろうね？」という友達の言葉をきっかけに、図鑑で調べる様子が見られました。虫眼鏡でじっくりと観察し、「おなかには、うずまきがあるよ！」と気付く子もいました。年少児は、オタマジャクシやカエルになりきって表現遊びをしたり、「ちっちゃいのは赤ちゃんなんだよね。」など、園内でも成長を楽しみにしたりする姿が見られます。これからも直接「体験する・感じる」機会を大切にしていきたいと思います。